【健康経営戦略マップ】

健康経営の推進方針：多様な人材が活き活きと長く働き、最大限の力を発揮し続けるため、身体と心の両面が健康である事が重要であり、それぞれ生活習慣病予防群、高ストレス者の減少を目指し、以下の健康投資を行う事で最終目標の達成を目指します。

作成年：2026年9月

健康投資		健康投資施策効果			目標年：2026年度		経営方針
		健康投資施策の取組状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標	KGI	健康経営の目標	
身体の健康	定期健康診断、精密検査等の受診勧奨	定期健康診断受診率100%の継続	生活習慣改善 ・運動習慣改善 ・喫煙率低下 ・飲酒習慣改善 ・睡眠習慣改善	生活習慣病リスク者の減少 ストレスチェックの総合健康リスク指数改善 高ストレス社員比率の減少 ワーク・エンゲージメントの向上	①総合健康リスク（75以下） ②ワーク・エンゲージメント（3.85以上）	社員ひとり一人のパフォーマンス発揮と生産性向上 多様な人材が活き活きと長く働き続けることができる職場環境づくり	【健康経営宣言より】 「すまいとくらしの未来へ」をコーポレートステートメントとして掲げ、安全・安心なすまいとくらしを創造し、お客様の豊かなくらしにつながる多彩な商品やサービスを提供すること
	特定保健指導等の受診勧奨	特定保健指導実施率40%以上を維持					
	保健師・産業医等による健診後の健康相談 ・両立支援						
	生活習慣病予防・疾病に関するセミナー実施・保健師による情報発信	セミナー参加率・満足度向上					
	健康増進イベントの実施	イベント参加率・満足度向上					
心の健康	ストレスチェックの受検勧奨	ストレスチェック受検率90%以上を維持	就労意欲向上 ・高ストレス社員の減少 ・高ストレス職場数の減少 ・多様な価値観・ライフスタイルを尊重する職場意識醸成				
	従業者への人事部員によるヒアリング面談	ヒアリング面談実施率100%の継続					
	ストレスチェック・ES調査・DE＆Iアンケート等の組織別分析・適切な改善（ラインケア）	全部問へ分析結果共有とフォローアップを実施					
	社内コミュニケーション活性化施策の実施	参加人数・満足度向上					
就労環境	長時間労働改善に向けた時間外労働抑制	1カ月あたりの平均時間外労働時間の抑制	ワークライフバランス向上 ・時間外労働の抑制 ・有給休暇取得率向上 ・育児、介護や疾病と就労の両立				
	有給取得率向上に向けた取り組み	有給休暇取得率70%以上を維持					
	多様な働き方に対する制度、組織文化醸成	生産性向上・オフィス環境の改善					

従業員の健康課題

①生活習慣の見直し・改善（生活習慣病予防）

②高ストレス社員の減少

③柔軟で活力ある働き方の実現

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート・組織的支援（POS）、WSC等
健康経営推進方針の定期発信 取組体制の整備	健康経営推進体制の整備 産業医・保健師との連携 保険者連携	ストレスチェック エンゲージメントサーベイ 健康アプリの利用促進